

# 生育が進んでいる！圃場間で生育のバラツキ大きい！ 有効茎数を確保したら速やかに中干しを実施！

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動本部

## ◎今後の気象

6月上旬は気温が平年より低めで推移しました。6月10日発表の2週間予報（気象庁）によると、今後は平年より気温の高い日が多くなる見込みです。

## ◎生育概況

6月10日現在の生育は、平坦部「はえぬき」で平年と比べて、草丈はやや長く、茎数は多く、葉数はやや多く、葉色はやや濃くなっています。ただ、5月中旬までに移植した圃場では生育が進み旺盛になっていますが、5月20日以降に移植した圃場では、茎数の増加が緩慢になっており、圃場間で生育のバラツキが大きくなっています。

平坦部「はえぬき」の生育（6月10日）

項目	調査値	平年値	平年比・差	(概況)
草丈	27.7 cm	26.9 cm	103	平年よりやや長い
茎数	235 本/m <sup>2</sup>	207 本/m <sup>2</sup>	114	平年より多い
葉数	6.5 枚	6.1 枚	0.4	平年よりやや多い
葉色 (SPAD)	35.0	33.6	1.4	平年よりやや濃い

※各農業技術普及課の調査結果を平均した値

## ◎当面の技術対策

6月20日頃までの10日間は、適正な穂数を確保するための重要な時期です。今すぐ、生育状況を確認し、生育量に応じたきめ細かな水管理いましょう。

### (1) 生育に応じた水管理の徹底

#### ◎生育が進み旺盛になっている圃場

#### 有効茎数を確保したら速やかに作溝・中干し！

有効茎数（「はえぬき」：内陸 480本/m<sup>2</sup>、庄内 540本/m<sup>2</sup>）を確保したら、速やかに作溝・中干しを行います。中干しは、無効分げつの抑制、根の健全化、受光態勢を良くするなどの重要な技術です。さらに、作溝を行うことで、効率よく圃場全体に水を行き渡らせられ、今後の水管理がしやすくなります。



#### ◎茎数が少ない圃場

#### 今すぐ浅水管理に！日中止水、夜間かんがいを徹底して分げつを促進！

茎数が不足している圃場では、今すぐ水深2～3cmの浅水管理にしましょう。また、用水の効率的な利用を念頭におきながら、日中止水、夜間かんがいを徹底し、水温・地温の日較差を大きくして分げつの発生を促しましょう。

## (2) 病害虫防除 ～斑点米カメムシ類やや多い、早急に畦畔の草刈りを！～

県病害虫防除所の調査によると、斑点米カメムシ類の発生量がやや多い状況です。生息密度を下げるため早急に畦畔等の除草を行いましょ。

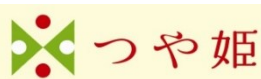
水田に放置された取り置き苗は、葉いもちの伝染源となるので、直ちに処分しましょ。葉いもち防除の箱施用剤を使用していない場合は、6月20日までに遅れず本田施用剤(粒剤等)を散布しましょ。



本田で発生したいもち病

## (3) 除草対策 ～残草がある場合は遅れずに対応！～

残草が見られる場合は、残草の種類や葉齢に応じた剤を選択し、登録内容を確認した上で遅れずに対応しましょ。水田内に残草したイヌホタルイやノビエは斑点米カメムシ類の産卵場所にもなるので、除草対策を徹底しましょ。



つや姫



雪若丸

の生育と技術対策

6月10日現在の「つや姫」の生育は、平年に比べて草丈が長く、莖数は多く、葉数はやや多く、葉色は濃く、旺盛な生育になっています。「雪若丸」の生育は、平年に比べて草丈がやや短く、莖数は多く、葉数はやや多く、葉色はやや濃くなっています。

有効莖数を確保したら、遅れずに作溝・中干しを行い、適期に適量の穂肥ができる生育量にコントロールすることが重要です。

圃場に出かけて生育状況をよく観察し、生育や地力に応じてきめ細やかに管理しましょ。

### 「つや姫」の生育(6月10日)

項目	調査値	平年値	平年比・差	(概況)
草丈	30.7 cm	28.7 cm	107	平年より長い
莖数	280 本/m <sup>2</sup>	221 本/m <sup>2</sup>	127	平年より多い
葉数	6.6 枚	6.2 枚	0.4	平年よりやや多い
葉色(SPAD)	38.1	34.3	3.8	平年より濃い

### 「雪若丸」の生育(6月10日)

項目	調査値	平年値	平年比・差	(概況)
草丈	24.0 cm	25.1 cm	96	平年よりやや短い
莖数	266 本/m <sup>2</sup>	217 本/m <sup>2</sup>	123	平年より多い
葉数	6.8 枚	6.5 枚	0.3	平年よりやや多い
葉色(SPAD)	39.0	37.2	1.8	平年よりやや濃い

※「つや姫」「雪若丸」いずれも各農業技術普及課の調査結果を平均した値

### ◎中干し開始の目安となる有効莖数

「つや姫」：内陸 410本/m<sup>2</sup>、庄内 440本/m<sup>2</sup>

「雪若丸」：内陸 560本/m<sup>2</sup>、庄内 580本/m<sup>2</sup>

**農作業事故と熱中症に十分注意してください!**

休憩をこまめにとり、水分補給を行いながら、無理のない作業を!

